

技術シーズ分野：臨床・基礎医学

## 技術シーズ；自動細胞解析分取装置(BD FACSria™ Fusion)

— 蛍光標識された浮遊細胞を解析・分取する装置 —



国立大学法人滋賀医科大学

### 実験実習支援センター

産学連携 <http://www.crl.shiga-med.ac.jp/home/sangakurenkei/sangakurenkei.html>

## 「蛍光染色された目的の細胞を分取できる」

#### ■ 技術シーズの概要

蛍光標識された単離細胞にレーザーを照射し、そこから得られた散乱光と蛍光を検出し解析します。目的の細胞を指定し、特定の細胞を分取することが可能です。

測定可能な大きさは $0.5\mu\text{m}$ ～ $40\mu\text{m}$ 程度まで可能です。血球細胞・動物細胞・植物細胞など単離状態であれば分取できます。

561nm励起のレーザーを搭載しているのでフルーツ系と呼ばれる蛍光色素を検出することができます。

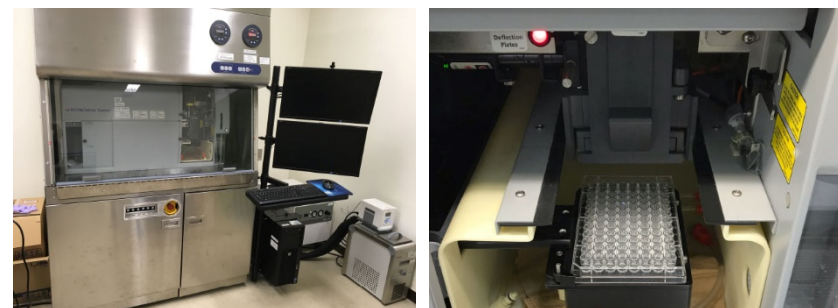
#### ■ 計測・評価例

- ・ 蛍光標識された細胞を1秒間に数百から数千個処理し、分取することが可能

#### ■ 担当者からの一言

- ・ 5mL、15mLのチューブだけでなく、24well、96wellなどのプレートソーティングも行うことが可能です。

#### ＜現有機器の一例＞



装置型式：日本ベクトン・ディッキンソン BD FACSria™ Fusion

#### 装置の仕様

ブルーレーザー(488nm)	検出器4個
イエローグリーンレーザー(561nm)	検出器5個
レッドレーザー(640nm)	検出器2個
UVレーザー(375nm)	検出器3個

#### お問い合わせ先

滋賀医科大学 研究推進課 産学連携担当

077-548-2847 E-mail:hqsangaku@belle.shiga-med.ac.jp